

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成28年1月号

編 集
発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

一般社団法人 日本病院会 通信教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <http://www.jha-e.com/>

受付時間

9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発行日

毎月1日

定 価

1部 150円 1カ年1,600円(税込・送料込)

郵便振替

00190-5-396045

名 義

一般社団法人 日本病院会 通信教育部

年 頭 所 感 

新春のご挨拶

武田 隆久

日病・診療情報管理士教育委員会 委員長
武田病院グループ 理事長

新年、あけましておめでとうございます。

診療情報管理士通信教育受講生の皆様にとって今年も良い年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

毎年、新春の巻頭言を書くころは、2月に開催する診療情報管理士認定試験が間近であり、今年で9回目を数える認定試験も4,000名を超える受験生がエントリーしました。4月には診療報酬改定があり、医療情勢が厳しくなると予想される中、認定試験では一人でも多くの合格者がでるよう期待しています。

さて、今年には日本診療情報管理学会員、診療情報管理士受講生および認定者の皆様に参加していただきたい事業が2つあります。1つ目は、10月に東京国際フォーラムにて「2016 診療情報管理協会国際連盟(IFHIMA)第18回国際大会」と「WHO-FIC ネットワーク年次会合」および「第42回日本診療情報管理学会学術大会」と3つの大会が同時期に開催します。IFHIMA 国際大会とは、各国が診療情報の利用方法改善にとりくみ、組織同士の連携を目的として3年に一度開催される大会です。WHO-FIC ネットワーク年次会合では、ICD-11の構築に向けて改訂作業を進めています。皆様、日本で開催するこの機会に世界の診療情報管理や情報技術等に関する情報交換の場に触れてみてはいかがでしょうか。参加者にとって大変充実した数日間になることと思います。2つ目は、診療情報管理士教育委員会では、DPCコース、医師事務作業補助者コースに引き続き「腫瘍学分類コース」を設けました。このコースでは、新生物の定義、各臓器の組織学的分類(固形癌、造血器癌)、がん診療に沿ったカルテの読み方等の内容について、3日間の対面授業をテキストとリポート問題集をもって勉強するコースです。当コースは、診療情報管理士認定資格を有する者が参加基準となりますが、がん登録に携わる診療情報管理士に学んでいただきたいと思っています。

以上が診療情報管理業務に関わる方への大きな事業となります。皆様、奮ってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

改めまして、受講生、診療情報管理士の皆様に飛躍の年であることを祈念いたし、新春の挨拶とさせていただきます。

